

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<学習上の課題>基礎的・基本的な知識・技能の習得状況が多様化、二極化している。 <指導上の課題>多様化する生徒の実情に合わせて、指導の個別化し、対応していくことが課題である。	⇒ 「スタディサプリ」や「ドリルパーク」等、自己の学習レベルにあわせた学習に取り組み、基礎基本の充実をに取り組み。また、学習履歴を確認し、それぞれの生徒に合ったフィードバックを行う。
思考・判断・表現	<学習上の課題>R5全国学力・学習状況調査国語・算数の「思考・判断・表現」の記述式問題の無解答率が高い。 <指導上の課題>グループ活動が増えた半面、活動に充分参加できていない生徒への指導が課題である。	⇒ 学習の基盤となる資質・能力における言語能力の育成に重点を置き、授業の中で自分の考えを人に伝える活動を毎回の授業の中で実施する。また、考えを伝える活動が不得手な生徒に対して、活動前にそのねらいや方法、考え方を伝える場を設定する。

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告		中間期見直し
	評価(※)	授業改善策の達成状況	授業改善策【評価方法】
知識・技能			
思考・判断・表現			

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

⑤	評価(※)	授業改善策の達成状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	
思考・判断・表現	

※評価
 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)